

料金後納

ゆうメール

【返還先】

(有) 涠野陶磁器原料
〒849-1426 淀野市塩田町
五町田乙 287-1

巻頭のあいさつ

3月15日、福岡三越で開催された井口雅代さまの個展に伺いました。関東での個展などには、なかなか足を運べずにいましたが、今回は福岡での開催とのことで、ようやくお邪魔することができました。

昨年も今年も、2月の伝統工芸展福岡展で入選作を拝見してはいましたが、こうしてたくさんの作品を一度に見るのは初めてでした。

釉薬を何度も塗り重ねる釉描・釉彩。異なる色にはそれぞれ異なる釉薬が使われており、さらに下地となる素地が違えば発色も変わります。それを踏まえて色を乗せいかなければなりません。といっても、塗る段階では色は見えません。完成形をイメージして釉薬を施していく作業はなんと根気の要ることでしょう。

膨大な種類の色釉は、すべて自作とのことで、とても驚きました。久しぶりにお会いできて、楽しい



時間を過ごさせてもら
りありがとうございました。

今回の個展については、福岡県のゆりの樹幼稚園・高杉園長に紹介したところ、実際に会場に足を運んでくださり、井口さまとも意気投合、作品も気に入つて購入していただいたとのことで、これも非常に嬉しかったです。

たくさんの方に当社の粘土を使っていただき嬉しいかぎりです。みなさま、今後も個展のご案内などございましたら、是非お知らせください。 涠野直幸



ゆりの樹幼稚園の
高杉園長(左)も楽しく
お話しされていたようです



当社の商品が順次値上げとなります

前回の値上げから3年足らずでのお願いに、甚だ心苦しいばかりです。

早い商品で本年9月から、遅いもので来年1月から、順次値上げさせていただきます。
詳細につきましては、ホームページや個別の案内にてあらためてお知らせさせていただきます。



デザイナー友永が行く！

B.LEAGUE 観戦 !!

皆さん、バスケットボールはお好きですか？5月、はじめて「B.LEAGUE」の試合を観に行ってきました！「B.LEAGUE」とは、日本のプロバスケットボールリーグ。いわば“バスケ版Jリーグ”ですね(笑)。すごく面白かったです！足を運ぶことで、その場でしか感じることのできない空気感であったり、興奮が味わえ、「これぞライブ観戦の醍醐味だ…！」と胸が熱くなりました。

実は私、中高とバスケ部でした。中学に入って、仲のいい友だちと「何部に入る？」と話していたら、その子が「私はバスケ部にする！」とキラキラした目で宣言。「え、じゃあ私も」と、軽~いノリで入部しました。ところが、中2の春、新しい顧問がやってきたその日から、部活は一気に“青春スピンオフドラマ”化。

コートの端から端まで往復ビンタ！蹴られた太ももには靴紐のあと！今だと絶対NGですよね^^(笑)

でも、そのおかげで県大会にも出場できたんです。そして高校進学。「部活どうしようかなあ～」なんて迷う間もなく、高校バスケ部の顧問が満面の笑みで「君、入るよね？」という空気を醸し出し、春休みからすでに高校の体育館に通っていました。はい、流されやすいタイプです。

バスケなんて、もうこりごり！……のはずだったのに、テレビで試合を観たり、会場の熱気に包まれると、なぜかまた、やりたくなっちゃう。不思議なものです(笑)。

最近、娘もバスケを習い始めました。親がしていたスポーツを子どもがやるつてあるあるですが、親だけが熱血にならないように気をつけます(笑)。



有限会社 渕野陶磁器原料

〒849-1426

佐賀県嬉野市塩田町大字五町田乙 287-1

📞 0954-66-4207 📞 FAX 0954-66-3747

✉️ info@fromform.jp

このニュースレターは、これまでご注文いただいた方、サンプルをお送りしました方、名刺交換をさせていただいた方など、ご縁がありましたみなさまにお送りしております。必要のない方は、たいへんお手数ですがその旨を上記までご連絡ください。



バックナンバー読みます！

ぜひ、これまでの内容も楽しんでくださいね♪

家族で満腹！春のいちご狩り

皆さんお久しぶりです！

筒井健です。今回でジキ読まんば！への登場は2回目になります。前回は2022年の3月号でしたので、丸3年が経ちました。



4月20日、佐賀県杵島郡白石町にある岸川農園さんに、家族4人でイチゴ狩りに行ってきました。

中学生になったばかりの長女と、小学5年生の次女、二人とも小さい頃からイチゴが大好きで、前から「行ってみたいね」と口にしていた、念願のイチゴ狩りです。今回、家族で行くと決まったときから、とても楽しみにしていました。

岸川農園さんには8種類のイチゴが栽培されていて、制限時間40分でそれらが食べ放題。娘たちは「何個食べられるかなー！」と気合い十分でした。



食べ比べも楽しい♪

佐賀のイチゴといえば、やっぱり大粒で甘みたっぷりの「さがほのか」。それと、華やかで優しい甘さ、みずみずしい果汁が魅力の「いちごさん」が有名です。

娘たちは、「さがほのか」のほうが好みだったようです。私は「さがほのか」から突然変異で誕生した「淡雪」、別名“白イチゴ”とも呼ばれる桜色の品種がとても甘くて美味しかったです！笑

どのイチゴもそれぞれに美味しいくて、ついつい食べ過ぎてしまい最後は苦しかったです！笑

娘たちも大満足で、家族みんなで楽しいイチゴ狩りの時間を過ごすことができました。また来年も行きたいと思いまして(^^)



渕野 陶磁器

ニュースレターの送付停止はホームページから簡単にできますのでご利用ください。▶

<https://www.fromform.jp/>

